



附 青空いっぱい

【令和7年度 みんなの合言葉】

♪チャレンジ&ヒーロー

♪ひらく・つながる 附特のチャレンジ

チャレンジ&ヒーロー⑩「止まらないRunRun」

小中学部マラソン大会 高等部長距離走記録

12月18日(木)に高等部長距離走記録会を行いました。競技形式は次の2つでした。

◇タイム走

・12分間個人目標周数の達成を目指して走る。

＊走り続けるという目的意識をもてるように生徒によっては、ミニハードル、平均台等の課題をコース上に設ける。

◇距離走

・決められた距離(2.5km)を目標タイムの達成を目指して走る。

＊12分間で2km程度以上を走ることができる生徒に対して、チャレンジ種目として設定する。

記録会に向けた練習に5回、そして記録会と生徒たちは取り組みました。目標を目指して真剣な表情で走る姿、きつさに負けて途中で止まる生徒が一人もいなかったことに「さすが高校生」と感じました。また、コース上に課題を設けることで、課題をクリアしながら自分で走る生徒の姿も見られました。高校生らしい「あっぱれ」な走りでした。



年が明けて1月23日(金)には、小中学部それぞれにマラソン大会を行いました。各部の競技形式は次のとおりです。雪模様も心配しましたが、時間帯によっては日差しもあり、絶好のマラソン日和となりました。

【小学部】

◇運動場→小学部中庭→玄関前ロータリーの周回コース

- ・1組:2周コース(約560m)
- ・2組:3周コース(約840m)
- ・3組:3周・4周コース(約1120m)

【中学部】

◇運動場周回コース:1周100m

- ・女子:10分間走 男子:12分間走



小学部も中学部も個人目標を決め、その達成を目指して走りました。自分のペースを終始保って走る子、走るスピードのアップダウンはあっても応援を受けて頑張る子、先生の伴走を受けながら走る子など、それぞれに頑張りました。

「子供は風の子」と言われますが、小学部の子供たちは冬の寒さを楽しむかのように笑顔を見せながら走る姿が印象的でした。中学部は「仲間とともに励まし合う、競い合う」姿が見られ、友達の応援にも一所懸命に取り組んでいました。小学部、中学部も誰一人歩みを止めることなく最後まで走り通した姿は、まさに「あっぱれ」でした。